

「鏡の中の自分」

あめのひかり

NMCAAに参加してから1年11か月が経ちました。今は2012年1月2月。最近は、お茶会や、イベント出店など、「お伝えする」ことを通し、多くのことを学びました。

それは、「相手の中に、鏡の中の自分を観る」ということです。

日本神話で、天照皇太神が、二二ギの命に「この鏡を私だと思いなさい」と神勅をくださる場面があります。鏡の中に写るのは、自分の姿。そして、自分の本体とは、神の全き分御魂。そして、伝える相手の中にも、鏡があり、その中にもまた、自分の姿が映ると感じます。

アセンションとは、「本来の自分に戻る」「思い出す」こととも感じられますが、「自分自身が愛の分身であること」とも感じます。

そしてそれは、「その鏡に映る、すべてのものを愛すること」

すなわち、真の意味で、すべては一つの根源から生まれた同じものである、と体感することだと感じます。

それが、神様の視点ではないかと、感じます。

そのような時、相手と共に、エネルギーを共有し、中今を創造しているのだ、という、とても大きな幸福感に包まれます。

それこそが、愛、光、絆、幸福感、ワネス……様々な言葉で表現され、体感される、宇宙の偉大なエネルギーだと感じます。それをただ、共有し、広げていくこと。それが自分にできると。

アセンションとは、特別なことでなく、その意志さえあれば、誰でもができること。

そして、みんながそのために生まれてきたのだと、強く感じます！！

みんなが、みんなの幸せのためにできること！！

それがアセンション=ライトワークだと感じます！！！！

宇宙中の幸せを願って！！！！